

0943

班



Handwritten signature or initials.

陸普第二三八一號

陸軍省復員司令部等ノ復員並ニ第一復員省及其ノ所轄官廳ノ編成等ニ關スル規定ノ件達

陸軍一般

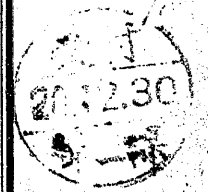
陸軍省復員司令部等ノ復員並ニ第一復員省及其ノ所轄官廳ノ編成等ニ關スル規定左ノ通定ム

昭和二十年十一月二十八日

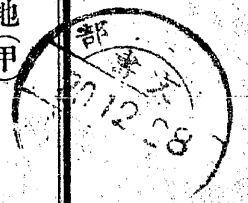
陸軍大臣 下村 定

第一條 本規定ハ帝國陸軍復員要領昭和二十年軍令陸乙第二十五號及第一復員省官制第一復員官署官制等ニ基キ實施スヘキ部隊ノ復員並ニ編成實施等ニ關スル事項ヲ定ム

本規定ニ規定セサル事項ニ關シテハ帝國陸軍復員要領細則ニ據ルモノトシ外地部隊ニ對シテハ之ヲ適用セサルモノトス



内地(甲)



第二條 復員スル部隊左ノ如シ

陸軍省

復員司令部

軍管區司令部

師管區司令部

聯隊區司令部

陸軍留守業務部

陸軍東京經理部

陸軍軍法會議

陸軍拘禁所

上陸地支局

前項部隊ノ復員完結日ハ昭和二十年十一月三十日トス

第三條 編成スル官廳及其ノ編成管理官等附表第一ノ如シ

第四條 臨時陸軍殘務整理部及俘虜情報局ニハ從前ノ諸規定ニ據リ所要ノ職員ヲ

置ク

第五條

在内地樺太、千島、沖繩縣及小笠原島ヲ除ク部隊所屬現役將校ハ昭和二十年十一月三十日待命、十二月一日豫備役編入、第一復員省第一復員官署臨時陸軍殘務整理部俘虜情報局第一復員裁判所及第一復員拘禁所以下此等ヲ單ニ復員官署ト總稱スノ武官ノ職ニ命課(充用)セラレタル武官ハ昭和二十年十二月一日臨時召集セラレタルモノトス

前項ノ部隊ニ在職中ノ豫備役武官ニシテ復員官署ノ武官ノ職ニ命課(充用)セラレサル者ハ昭和二十年十二月一日召集ヲ解除セラレタルモノトス

昭和二十年勅令第六百八十七號第十三條及第十四條ニ據ル陸軍部内ノ文官ノ職ニ在ル者ニシテ復員官署ノ職員ニ命課(充用)セラレサル者及休職中ノ者ハ昭和二十年十一月三十日退官セシメラレタルモノトス

前諸項ノ爲ニハ特ニ辭令ヲ用ヒサルコトトシ豫備役編入召集解除等ニ伴フ報告及通報ハ之ヲ行フモノトス

第六條 左記以外ノ者(文官ヲ含ム)ハ編成管理官ニ於テ命課(充用)スルモノトス

左記

一 第一復員省職員

二 復員連絡局長官、復員監及其ノ各部長並ニ復員通信部長

三 前二號以外ノ將官

四 上陸地支局長、陸軍留守業務部長、陸軍東京經理部長及聯隊區司令官ハ別ニ辭令ヲ用フルコトオク復員官署ノ相當職務ニ命課セラレタルモノトス

第七條 左ノ各號該當者ハ專任武官トス

一 現ニ樺太、千島、沖繩縣及小笠原島ニ在ル部隊所屬者

二 外地部隊所屬者ニシテ現ニ内地ニ在リテ終戰事務ノ爲必要ナル者

三 應召中ノ文官ニシテ武官官等ノ文官官等ヨリ低キ者

四 復員官署ノ定員外者タル武官

第八條 復員官署職員ノ兵籍、戰時名簿及文官名簿中現ニ保管シアルモノハ陸機密

第三六九號第十九條ニ拘ラス夫々當該官廳ニ於テ保管整理スルモノトシ召集解除、退官セシメラレタル場合ハ之ヲ本籍地地方世話部ニ送付スルモノトス

第九條 昭和二十年勅令第六百八十七號第十三條ノ特ニ指定スル地域ハ樺太、千島、沖繩縣及小笠原島トス

第十條 復員監部ノ支部ハ編成管理官ニ於テ概ネ現在ノ師管區司令部ノ位置ニ適

宜設置スルコトヲ得

支部ノ名稱ハ支部ニ現在ノ師管區名ヲ冠シ〇〇復員監部△△支部ト呼稱ス

例

東部復員監部長[◎]野支部

第十一條 支局及其ノ出張所ハ現在ノ上陸地支局及其ノ出張所ヲ其ノ儘充當スルモノトス

第十二條 復員連絡局長官ハ終戰連絡ノ實施及軍需品ノ處理等終戰業務ノ統制事項ニ關シ從前ノ指揮系統ニ從ヒ當該復員監ヲ留守業務部長官ハ俸給其ノ他ノ給與ノ留守宅渡送金ニ關スル事項ニ付地方世話部長ヲ指揮スルコトヲ得

第十三條 復員經理部長ハ復員通信部留守業務部等ノ會計事務ノ監督ニ關スル事務ヲ掌ル

第十四條 本達實施ニ方リテハ昭和二十年陸機密第三六九號第七條及第六號ヲ適用セサルモノトス

第十五條 本達實施ニ伴ヒ昭和十九年陸亞普第一四三五號留守業務規程第九條ニ示ス將官ニ關スル留守業務ハ夫々當該本籍地地方世話部長之ヲ繼承スルモノト

シ其ノ移管ノ細部ニ關シテハ復員監之ヲ定ムルモノトス

第十六條 本達實施ニ伴ヒ廢止セララル軍法會議ノ後繼軍法會議ハ高等軍法會議ニ在リテハ第一復員高等裁判所其ノ他ノ在内地軍法會議ニ在リテハ各其ノ所在地ノ第一復員地方裁判所トス

第十七條 編成管理官ハ編成官廳將校(高等文官)職員名簿ヲ十二月十五日迄ニ第一復員大臣ニ二部提出スルモノトス

附 則

陸軍留守業務部及上陸地支局ニ關スル從前ノ規定ハ特ニ示スモノノ外留守業務部及本達ニ據ル上陸地支局ニ之ヲ適用スルモノトス

第一復員省職員表

考 備	大 臣															政 務 次 官 參 事 官 記 官 官 官					
	官 次																				
	法務局	經理局	局 務 業	局 務 總	房 官 臣 大	秘 書 官	文 書 課	資 料 課	翻 譯 部	史 實 部	停 廢 關 係 調 査 部	醫 務 部	總 務 課	渉 外 課	資 材 課		人 事 課	復 員 部	扶 助 業 務 部	規 律 課	法 務 課
	長 將 官 一	長 將 官 一	長 將 官 一	長 將 官 一			長 佐 官 一	長 佐 官 一	長 將 官 一	長 將 官 一	長 將 官 一	長 將 官 一	長 將 官 一	長 佐 官 一	長 佐 官 一		長 佐 官 一	長 將 官 一	長 將 官 一	長 佐 官 一	長 佐 官 一
局 員 佐 尉 官 八	局 員 附 佐 尉 官 二 五 一	局 員 佐 尉 官 九 六	局 員 附 佐 尉 官 五 六 一	部 員 佐 尉 官 八	部 員 附 佐 尉 官 一 〇 一	部 員 附 佐 尉 官 一 〇 五	部 員 附 佐 尉 官 三 〇 二	課 員 佐 尉 官 一 四	課 員 佐 尉 官 二 二	課 員 佐 尉 官 一											
				准 士 官 一 五 五 下 士 官 九 二 屬 九 二 技 手 一 〇																	

- 一 各局(部)(課)員ハ彼此兼動セシムルコトヲ得
- 二 本表ノ外諸調査業務及殘務整理業務等ノ爲一 時定員外ヲ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス
- 三 本表定員ノ外臨時必要ニ應シ兼動者ヲ置クコトヲ得
- 四 總務局附將官ハ局長直屬トス
- 五 將官ニハ勅任文官ヲ、佐尉官ニハ奏任文官ヲ充ツルコトヲ得
- 六 本表ノ外第一復員省連絡機關要員トシテ總務局ニ附將官一名、局員附佐尉官二十三名、准士官、下士官及判任文官九名、囑託通譯十六名增加ス
- 七 本表ノ外所要ノ囑託ヲ置クコトヲ得
- 八 本表ノ外判任文官百十名ヲ增加ス

第一復員省附士官將官一名

0560

附表第三

考 備	一 官將 官長		復 員 連 絡 局 職 員 表	
	部外渉	部務總	文 總	書 務
	長 將 官 一	長 將 官 一	課 課	長 長
	局 員	局 員	長 長	佐 佐
	一 尉 官	一 尉 官	一 尉 官	一 尉 官
	一 尉 官	一 尉 官	局 員 佐 尉 官	局 員 佐 尉 官
	一 尉 官	一 尉 官	一 九	九
			判 下 准	任 士 士
			文 官 官	官 官
			二 〇	

- 一 各部ノ局員ハ彼此兼勤セシムルコトヲ得
- 二 本表定員ハ復員連絡局長官ニ於テ一部變更スルコトヲ得
- 三 本表ノ外諸調査業務及残務整理業務等ノ爲一時必定員外ヲ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス
- 四 本表定員ノ外必要ニ應シ兼勤者ヲ置クコトヲ得
- 五 佐尉官ニハ奏任文官ヲ充ツルコトヲ得
- 六 本表ノ外所要ノ囑託ヲ置クコトヲ得
- 七 業務分掌規程屬表ノ如シ

復員連絡局業務分掌規程

第一條 總務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 終戰業務ノ統轄ニ關スル事項

二 復員業務ニ關スル事項

三 聯合國ノ要求スル諸調査業務ニ關スル事項

第二條 文書課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 文書ニ關スル事項

二 通信ニ關スル事項

三 庶務ニ關スル事項

第三條 渉外部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 聯合國トノ連絡ニ關スル事項

二 渉外關係事項

附 則

業務ノ分掌ハ復員連絡局長官ニ於テ一部變更スルコトヲ得

附表第四

考 備	一 官 將 監 員 復					
		法務部	醫務部	經理部	業務部	總務部
	長	長	長	長	長	長
	又ハ佐官	又ハ佐官	將官	將官	將官	將官
	一	一	一	一	一	一
	部員	部員	部員	復員課長	世話課長	資材課長
	佐尉官	佐尉官	佐尉官	佐官	佐官	佐官
	六	二	七	八	一	二
				准士官	下士官	判任文官
				六〇		

復 員 監 部 職 員 表

- 一 各部署員ハ彼此兼勤セシムルコトヲ得
- 二 本表定員ハ復員監ニ於テ一部變更スルコトヲ得
- 三 本表ノ外一支部署員トシテ支部長將官一名、復員監部員佐尉官六名、准士官、下士官及判任文官十名ヲ、一上陸地支局要員トシテ概ネ一港灣ニ付支局長將官一名、復員監部員佐尉官四十四名、准士官、下士官及判任文官七十九名ヲ増加ス
- 四 本表ノ外諸調査業務及殘務整理業務等ノ爲一時的ニ必要ナル者ハ定員外トシテ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス
- 五 本表定員ノ外必要ニ應ジ兼勤者ヲ置クコトヲ得
- 六 本表ノ外通信要員トシテ昭和二十年陸普第二〇九八號附表第一ノ人員ヲ増加ス
- 七 佐尉官ニハ委任文官ヲ充ツルコトヲ得
- 八 本表ノ外所要ノ囑託、兵ヲ置クコトヲ得
- 九 本表中醫務部長、同部員ハ厚生省職員タル醫師ノ兼勤ト爲スコトヲ得
- 十 業務分掌規程屬表ノ如シ

復員監部業務分掌規程

- 第一條 總務課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
 - 一 復員監部全般ノ統制ニ關スル事項
 - 二 涉外關係事項
- 第二條 文書課ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル
 - 一 文書ニ關スル事項
 - 二 通信ニ關スル事項
 - 三 庶務ニ關スル事項
- 第三條 資材課ニ於テハ軍需品ニ關スル事務他ノ所掌ノモノヲ除クヲ掌ル
- 第四條 復員課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
 - 一 復員ニ關スル事項
 - 二 上陸地支局ニ關スル事項
- 第五條 世話課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
 - 一 人事ニ關スル事項
 - 二 地方世話部ノ指導ニ關スル事項
- 第六條 經理部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
 - 一 會計經理ニ關スル事項
 - 二 會計事務ノ監督及營繕ニ關スル事項
 - 三 衣糧、需品等ニ關スル事項
- 第七條 醫務部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
 - 一 外地部隊ノ患者ニ關スル事項
 - 二 衛生材料ニ關スル事項
- 第八條 法務部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
 - 一 規律ノ維持ニ關スル事項
 - 二 軍需品等ノ調査ニ關スル事項
 - 三 俘虜ニ關スル事項
 - 四 司法及刑罰ニ關スル事項

附 則

業務ノ分掌ハ復員監ニ於テ一部變更スルコトヲ得

附表第五

考 備	計	官將 官長			區 分 階 級	留 守 業 務 部 職 員 表
		第 二 部	第 一 部	總 務 部		
		部 長	部 長	部 長		
一 部員以下ノ人員ハ總人員數ノ範圍内ニ於テ各部相互ニ彼此融通スルコトヲ得 二 本表ノ外東京出張所要員トシテ佐尉官一名、准士官下士官二名、雇員傭人十名ヲ増加ス 三 本表ノ外上陸地支局及出張所派遣要員トシテ佐尉官四十八名、准士官、下士官及判任文官(雇員)九十二名ヲ増加ス 四 本表ノ外諸調査業務及殘務整理業務ノ爲一特定員外ヲ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス 五 將校(准士官、下士官、判任文官)ハ奏任文官(雇員)ヲ以テ充ツルコトヲ得 六 本表ノ外所要ノ囑託ヲ置クコトヲ得 七 業務分掌規程屬表ノ如シ	四	一	一	一	少將(大佐)	
	九	二	五	二	佐 官	
	六四	一七	三三	一四	佐 尉 官	
	四八四	四九	四〇九	二六	准士官、下士官、判任文官	
	一、一〇〇	三八二	五六八	一五〇	雇員(傭人)	
					計	
		一、六六一	四五一	一、〇一六		

留守業務部業務分掌規程

- 第一條 總務部ニ於テハ主トシテ企劃、人事、經理、衛生等ニ關スル事務ヲ掌ル
- 第二條 第一部ニ於テハ軍人、軍屬ノ身上ニ關スル書類ノ整理及保存竝ニ此等ノ者ノ身上異動ノ通報ニ關スル事務ヲ掌ル
- 第三條 第二部ニ於テハ軍人、軍屬ノ留守宅等ニ對スル俸給、給料、補給金其ノ他ノ給與ノ留守宅渡ニ關スル事務ヲ掌ル
- 第四條 部内ニ於ケル課ノ分掌業務ハ留守業務部長官ニ於テ之ヲ定ムルモノトス

附表第六

考 備	部 長 將 官	一	復 員 經 理 部 職 員 表
	部 員 佐 尉 官	一七	
考 備	判 下 准 任 士 士 文 官 官 官	四 五	
	一 本表ノ外出張所要員トシテ佐尉官二十四名、准士官、下士官及判任文官二十七名ヲ増加ス 二 佐尉官ニハ委任文官ヲ充ツルコトヲ得 三 本表ノ外諸調査業務及残務整理等ノ爲一特定員外ヲ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス 四 本表ノ外所要ノ囑託ヲ置クコトヲ得		

附表第七

考 備	部 長 將 官	一	復 員 通 信 部 職 員 表	
	部 員 佐 尉 官	ケ 一七八	判下准 任 士士 文 官官官	二六七
一	本表ノ外諸調査業務及殘務整理業務等ノ爲一時定員外ヲ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス			
二	本表定員ノ外必要ニ應シ兼勤者ヲ置クコトヲ得			
三	佐尉官ニハ奏任文官ヲ充ツルコトヲ得			
四	部員ケハ各復員監部職員ノ兼勤トス			
五	本表ノ外所要ノ囑託ヲ置クコトヲ得			

附表第八其ノ一

備考		一 (佐大)將少 長部			區分階級		東京地方世話部職員表		
		扶助課	留守業務課	文書課	佐官	佐尉官	准士官、下士官	雇員	
計	一 將校(准士官、下士官)ハ高等文官(判任文官又ハ雇員)ヲ以テ充ツルコトヲ得 二 軍醫ハ囑託醫ヲ以テ充ツルコトヲ得 三 扶助課部員中軍醫ケ二(衛生ケ三)ハ文書課部員中軍醫(衛生)ノ兼勤トス 四 各課ノ人員ハ本表ノ總人員數内ニ於テ彼此融通スルコトヲ得 五 本表ノ外諸調査業務及殘務整理業務等ノ爲メ時定員外ヲ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス 六 本表ノ外弔問、遺族、留守宅ノ狀況調査及指導等ノ爲メ所要ノ囑託ヲ置クコトヲ得 七 業務分掌規程屬表ノ如シ	課長 一	課長 一	課長 一	部員	部員	部員	部員	
		ケ四六	軍醫ケ二 一九	主計 三九	軍醫主計 二四五	衛生ケ三 三四	主計 一〇二〇	衛生主計 一三五〇	一六〇
		ケ八二	衛生ケ三 三三	主計 一〇二〇	衛生主計 一三五〇	三三五	一六〇	一四五	二〇
		ケ四五	三三五	一六〇	一四五	二〇	一八八	五一	四五三
		計	計	計	計	計	計	計	
		ケ四六	ケ八二	ケ四五	三三五	一六〇	一四五	二〇	四五三

附表第八其ノ二

考 備	計	一 (佐大)將少 長部			區 分 階 級	大 阪 地 方 世 話 部 職 員 表	
		扶 助 課	留 守 業 務 課	文 書 課			
一 將校(准士官、下士官)ハ高等文官(判任文官又ハ雇員)ヲ以テ充ツルコトヲ得 二 軍醫ハ囑託醫ヲ以テ充ツルコトヲ得 三 扶助課部員中軍醫ケ一(衛生ケ二)ハ文書課部員中軍醫(衛生)ノ兼勤トス 四 各課ノ人員ハ本表ノ總人員數内ニ於テ彼此融通スルコトヲ得 五 本表ノ外諸調査業務及殘務整理業務等ノ爲一特定員外ヲ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス 六 當分ノ間本表ノ外弔問、遺族、留守宅ノ狀況調査及指導等ノ爲所要ノ囑託ヲ置クコトヲ得 七 業務分掌規程屬表ノ如シ	ケ一	ケ一	ケ一	ケ一	ケ一	ケ一	
	三四	一六	二五	二四	准士官、下士官	雇員(備人)	
	ケ二	二五	一五	二四	准士官、下士官	雇員(備人)	計
	六〇	二五	一五	二四	准士官、下士官	雇員(備人)	計
	二七	二五	一五	二四	准士官、下士官	雇員(備人)	計
	二七	二五	一五	二四	准士官、下士官	雇員(備人)	計
	三三	一六	一〇	三	計		計

附表第八其ノ三

考	備	一 (佐大) 將少 長部			區 分 階 級	兵 神 奈 川、愛 岡 地 方 世 話 部 職 員 表
		扶 助 課	留 守 業 務 課	文 書 課		
		課 長 一	課 長 一	課 長 一	佐 官	
		部 員 軍 醫 ケ 一	部 員 主 計 二 四	部 員 軍 醫 主 計 一 二 四	佐 尉 官	
		衛 生 ケ 二	主 計 一 〇 五	衛 主 生 計 二 四 八	准 士 官、下 士 官	
		一 八 二	一 〇 七	一 五	(備 用) 人 員	
		二 六 七 ケ 三	一 四 七	三 八	合 計	

一 將校(准士官、下士官)ハ高等文官(判任文官又ハ雇員)ヲ以テ充ツルコトヲ得
 二 軍醫ハ嘱託醫ヲ以テ充ツルコトヲ得
 三 扶助課部員中軍醫ケ一(衛生ケ二)ハ文書課部員中軍醫(衛生)ノ兼勤トス
 四 各課ノ人員ハ本表ノ總人員數内ニ於テ彼此融通スルコトヲ得
 五 本表ノ外諸調査業務及残務整理業務等ノ爲一特定員外ヲ置クコトヲ得此等ノ者中武官ハ專任武官トス
 六 當分ノ間本表ノ外申問、遺族、留守宅ノ狀況調査及指導等ノ爲所要ノ嘱託ヲ置クコトヲ得
 七 本表ノ外遺骨、遺留品等處理ノ爲福岡地方世話部留守業務課ニ尉官一名、准士官(下士官)二名、雇員(備用)六名ヲ增加ス
 八 業務分掌規程屬表ノ如シ

地方世話部業務分掌規程

第一條 文書課ニ於テハ主トシテ部内ノ庶務、人事、經理及衛生ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 留守業務課ニ於テハ主トシテ兵籍ニ關スル事項、遺骨、遺留品慰靈祭ニ關スル事項、陸軍墓地、忠靈塔ニ關スル事項及俸給給料等留守宅送金ニ關スル事務ヲ掌ル

第三條 扶助課ニ於テハ主トシテ合祀者資格調査、祭糝料、死歿軍人軍屬功績調査、敘位、敘勳、賜金、恩給、記章、遺族、傷痍軍人、軍人援護ニ關スル事務ヲ掌ル

附表第十

第一復員拘禁所職員表	
區分	所長 看守長 看守 守
大札幌、仙臺、東京、名古屋、廣島、善通寺、福岡、第一復員拘禁所	一 二 二 九
備考	<p>一 所長ハ法務部將校タル第一復員官トス</p> <p>二 看守長ハ法務部准士官又ハ下士官タル第一復員官補、看守ハ法務部下士官タル第一復員官補トス</p> <p>三 本表職員ハ他ニ本職ヲ有スル者ヲ以テ兼勤セシムルコトヲ得</p> <p>四 本表職員ハ必要ニ應ジ増減スルコトヲ得</p>